



バンコクの姉妹校とのオンライン交流

愛知県立津島高等学校
2年生 国際理解コース

令和4年(2565年)1月25日(火)

姉妹校ワットスッターラム高校(MSR)とオンライン交流をしました

2022年1月25日(火)、本校2年生国際理解コースの生徒が、バンコクの姉妹校とオンライン交流をしました。本校からは10名、姉妹校からは20名が参加。バンコクでは分散登校の形をとっているようで、学校から参加する生徒もいれば自宅から参加する生徒もいました。生徒は最初に簡単な自己紹介をして、次の3つのトピックについて話しました。

- 1 英語の勉強(上達)方法
- 2 将来就きたい職業
- 3 コロナ禍での生活

1では、英語の先生(ALT)と話す機会を多くしたり、音楽を聴いてリズム感を養ったり、2では、キャビンアテンダント、モデル、英語の先生、公務員、エンジニアなど様々で、3では、家で勉強したり、読書をしたり、食べ過ぎて体重が増え過ぎて運動をしている、といった内容でした。途中、本校の藤戸さんが自慢の歌声を披露する、という一幕もありバンコクの生徒からは、「いいね」や「ハート」のマークがたくさんつきました。

最後に、ワット・プラオの画像を見せていただき、「早くコロナがおさまり、皆さんがタイを訪れることを願っています。そのときは一緒にあちこちまわりましょう」とモス先生。その場に居合わせた服部俊之校長の「その節はぜひよろしく」との言葉で幕がおりました。

